



令和2年11月30日  
水管理・国土保全局  
水資源部水資源政策課

## 「水の里の旅コンテスト2020」受賞企画決定！

～「湯来観光地域づくり公社」と「比治山大学観光振興ゼミ」が最優秀賞を受賞～

国土交通省が実施する「水の里の旅コンテスト2020」について、水の里を観光資源とした「旅の企画」を募集し、今般、全国から応募のあった「旅の企画」から最優秀賞をはじめとする9つの受賞企画を決定しました。  
受賞者への表彰式は、12月15日（火）に開催しますので、お知らせします。

国土交通省では、水の里の観光資源を活用した「旅の企画」の表彰を通じて、水の里の大切さと魅力を伝え、地域の活性化を推進することを目的に、平成22年度より「水の里の旅コンテスト」を実施しております。

今年度のコンテストは、「一般部門」では、アウトドアアクティビティ体験を通して、山や川の重要性和命の大切さを学べる旅を企画した「湯来観光地域づくり公社」が最優秀賞を受賞しました。また、「学生部門」では、豊かな「水」の恩恵をいっぱいを受けた水源地域の暮らしに触れ、未来を担う「人」を育てる親子交流ツアーを企画した「比治山大学観光振興ゼミ」が最優秀賞を受賞しました。

※受賞企画一覧は別紙参照。

受賞企画の内容はHP (<http://mizunosato-ouen.jp/tabi/awarded/>) に掲載します。



一般部門最優秀賞 湯来観光地域づくり公社 シャワークライミングの様子



学生部門最優秀賞 比治山大学観光振興ゼミ 高瀬湖アクティビティ

### 【表彰式の概要】

- 日時：令和2年12月15日（火）13:00～15:00
- 会場：中央合同庁舎2号館低層棟共用2A, 2B（千代田区霞が関2-1-2）
- 主な内容：講評、賞状授与、「旅の企画」のプレゼンテーション
- 一般傍聴：
  - ・今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策の観点から、一般傍聴はWEBにて配信します。
  - ・WEB傍聴をご希望の方は、件名を「水の里の旅コンテスト2020 WEB傍聴希望」とし、電子メールにてお申し込みください。事前に傍聴用のアドレスを送付します。
  - ※ WEB傍聴の都合上、アクセス数に限りがありますので、希望者多数の場合は、先着順及び1社（団体）につき1名までとさせていただきます。
- 取材対応：会場でのカメラ撮り・傍聴及びWEB傍聴ともに可。取材をご希望の方は、件名を「【取材】水の里の旅コンテスト2020表彰式」とし、電子メールにてお申し込みください。
- 一般傍聴及び取材の申込先：[hqt-suigenchiiki.shinko★gxb.mlit.go.jp](http://hqt-suigenchiiki.shinko★gxb.mlit.go.jp)

※「★」を「@」に置き換えてください。

本文に「氏名（ふりがな）、電話番号、所属名、電子メールアドレス」をご記入の上、

12月11日（金）17時までに、お申し込みください。

- 今後の新型コロナウイルスの感染状況等により、予定を変更する場合があります。その際は、改めてお知らせします。

### 【問い合わせ先】

水管理・国土保全局 水資源部 水資源政策課 宝住（ほうずみ）、手金（てがね）

代表：03-5253-8111（内線31313、31323） 直通：03-5253-8392 FAX：03-5253-1581

## 【水の里の旅コンテスト 2020 受賞企画】

賞		受賞者	旅行地域
一般部門	最優秀賞	NPO法人湯来観光地域づくり公社	広島県
	優秀賞	平田観光(株)	沖縄県
	奨励賞	エコ・グリーンツーリズム 水の里しらやま	福井県
学生部門	最優秀賞	比治山大学観光振興ゼミ3年	山口県
	優秀賞	東洋大学国際観光学部国際観光学科森下ゼミ	北東北
	奨励賞	山形県立村山産業高等学校ビジネス部	山形県
特別賞「絶景賞」		平田観光(株)	沖縄県
		南丹市	京都府
		明治大学 木寺ゼミナール	山梨県
特別賞「観光庁観光資源課長賞」		(株)ナビタイムジャパン	静岡県
特別賞「インバウンド賞」		NPO法人湯来観光地域づくり公社	広島県

## 【一般部門】

**一般部門 最優秀賞 / 特別賞「インバウンド賞」****NPO法人湯来観光地域づくり公社**

『広島市の水瓶、湯来町で感じる水の循環』

シャワークライミングと食で水の大切さを知る1泊2日のツアー』

＜広島県広島市佐伯区湯来町＞

美しい清流と自然が残る市内唯一の温泉街 湯来町で、アウトドアアクティビティ体験を通して、山や川の重要性と命の大切さについてを学べるツアーです。

(講評)

- ・シャワークライミングをメインに、水を観光資源として、味わいや楽しみを入れた魅力あるツアー企画となっている。色々な体験等を通して地元との交流もあり、水の大切さが伝わるだけでなく、地域活性化にも貢献できそうである。
- ・海外でも人気のシャワークライミングに、地元料理体験、古民家宿泊、露天風呂(温泉)を追加して、日本らしいユニークな宿泊プランに造成されている。また、自然系のコンテンツは、ウィズ・アフターコロナにおいて外国人旅行者に訴求力が高まると期待される。
- ・充実した安全対策など外国人旅行者を受け入れる態勢にも配慮されている点も、高評価のポイントである。



## 一般部門 優秀賞／特別賞「絶景賞」

### 平田観光（株）

『 神々のお膝元 浦内川流域に生きる人々と水の歴史 』

<沖縄県 西表島>

神秘に満ちた浦内川で、西表島最大のパワースポット「マリユドゥ」と聖地「カンピレー（神々の座る場所）」の2つの滝のダイナミックな景観を楽しむトレッキングツアーです。



(講評)

- ・水との関わりのストーリー性をうまく盛り込んで西表島特有の豊かな自然を満喫できるツアー内容である。もともと生活をしてきた人をガイドに、トレッキングをできる点は、更に奥深く地域を知ることができるだろう。エコを意識した食事の良い発想である。
- ・水の里という以上に地球全体の循環を感じながら自然の大切さ、水の大切さを学べエコツアーとして非常に楽しそうだと感じた。ツアー内容も、ただアクティビティで自然を巡るだけでなく森林伐採による洪水で失われた集落の歴史を当の住人から語っていただけることは旅行者の心に強く残りそうだと思う。

## 一般部門 奨励賞

### エコ・グリーンツーリズム 水の里しらやま

『 コウノトリの里で出会う オリジナルの酒器で味わう「かたかた」の酒  
one more time しらやま 』

<福井県 越前市しらやま地区>

きれいな水と豊かな自然の里山保全に取り組む水の里「しらやま」を二度訪れるお楽しみツアーです。



(講評)

- ・2回に分けて実施することで再訪するきっかけができ、地域への理解や愛着を深められるような地域づくりを基盤にした良い狙いの企画である。

## 【学生部門】

## 学生部門 最優秀賞

### 比治山大学観光振興ゼミ3年

『 島地川の水源地域で心躍る 元気はつらつ！ツアー  
～遊び・食・交流を通して活き活きする「人と水の物語」～ 』  
<山口県周南市（和田地区・鹿野地区）>



豊かな「水」の恩恵をいっぱいを受けた「水源地域の暮らし」に触れ、未来を担う「人」を育てる「人と水の物語」が紡ぐ、子供が主役の親子交流ツアーです。

(講評)

- ・企画趣旨がしっかりしており、ターゲットが水源地と下流それぞれの親子という点で、将来にわたって地域活性化につながるような交流ができる内容で、旅行の醍醐味も存分に発揮しているツアーである。
- ・企画をサポートする地元の団体や住民、ガイドなど様々な人を巻き込んで、旅行者・地元関係者双方が地域の良さを再確認できる、意義のある内容となっているので、ぜひ実際に催行されることを期待したい。

## 学生部門 優秀賞

### 東洋大学国際観光学部国際観光学科森下ゼミ

『 A T旅～五感で感じる北東北～

温故知新～北東北の歴史などから過去、現在、未来を見据えよう～』

＜北東北（青森県、秋田県、岩手県）＞

北東北が持つありのままの自然や歴史・文化を体感し、ユニークな体験を通して旅行後の日常生活の質の向上を図ることができるインバウンド向けアドベンチャートラベルです。



＜「田沢湖 たつこ像」秋田県観光振興課＞

（講評）

- これまでの観光に対する問題点、地域の状況や、対象とする旅行者層の動向などをよく調べており、なおかつチャレンジングな企画。費用や実際に対象となるインバウンド層を呼び込むには課題も想定されるが、これから必要とされる旅の様式だと考えられるので、何らかの形で実現されることを期待したい。

## 学生部門 奨励賞

### 山形県立村山産業高等学校ビジネス部

『 クールヤマガタ、芭蕉が愛した山形の水郷を体験

山形の水文化と産業を五感で体験 』

＜山形県 月山を中心とした村山地域＞

山形県の観光を産業と文化、クールという三つの視点で見て、味わい、五感で体験するインバウンド向けツアーです。



（講評）

- 企画趣旨からしっかり練り上げられていて、村山周辺の水源地を2日間で水資源をPRしつつ、歴史とも触れ合える手堅い内容になっている。芭蕉に焦点を当てており、俳句好きにも慕われるツアーになりそうだ。

## 【特別賞】

### 特別賞「絶景賞」

#### 南丹市

『 水の里の原点から大海を望む“欲張り旅”

マニア向け！？いいえ、どなたでも楽しめます！！ 』

＜京都府 南丹市＞

“ここならではの” “ここにしかない” がいっぱい“水の里”で好みの観光内容にアレンジ、何度でもリピートして楽しめる個人旅行プランです。



（講評）

- 京都に1年住んでいながら、こんなに水にまつわる施設やダムがあることを初めて知った。“京都通”でもまだ知らない側面なのでは、と感じおもしろいと思った。美山かやぶきの里の放水銃の文化も写真好きの間では有名だが、水の里だからこそ続けられているというのはストーリーとしてまだ知られていないと思う。

### 特別賞「絶景賞」

#### 明治大学木寺ゼミナール

『 お水がワク<sup>わ</sup>沸く in 忍野

～水に生かされ、活かしていく～ 』

＜山梨県 忍野村＞

人と水の関わりを体感しながら、日々の生活における水との接し方を改めて見つめ直せるツアーです。



（講評）

- 富士山や忍野八海の観光客は多いが、それらを見て「水」の循環を感じる人は少ないのでは、と思い有名な観光スポットを見ながら水を感じられるツアーは良いと思った。ただガイドの役割がかなり重要になってくるのでその点はずっと詰める必要があると感じた。

### 特別賞「観光庁観光資源課長賞」

(株)ナビタイムジャパン

『富士山の湧水が支える文化を巡る

富士山の溶岩流に秘められた100年の時を巻き戻す』

＜静岡県 清水町＞

【富士山に降り積もる雪は、100年という年月をかけ、湧き出る潤いの水に】  
富士山が作り出す自然観光資源を体験するアドベンチャーツーリズムです。



(講評)

- ・富士山に関わりのある水資源を巡りながら、サイクリング等で心身ともにリフレッシュできる良い企画。アドベンチャーツーリズムの一つの普及モデルとなることを期待したい。

## 「水の里の旅コンテスト 2020」 審査委員

一般部門、学生部門の審査

- ◎ 安藤 周治 特定非営利活動法人ひろしまね理事長
- 大澤 健 国立大学法人和歌山大学経済学部教授
- 季武 千早 一般社団法人全国旅行業協会経営調査部
- 杉野 正弘 公益社団法人日本観光振興協会事業推進本部 地域ブランド創造部長
- 日野 俊英 株式会社全旅常務執行役員
- 飛田 章 観光庁観光地域振興部観光資源課長
- 藤川 眞行 国土交通省水管理・国土保全局水資源部水資源政策課長

◎：委員長

特別賞「絶景賞」の審査

- 詩歩 株式会社 Casket 代表取締役
- 「死ぬまでに行きたい！世界の絶景」プロデューサー

特別賞「観光庁観光資源課長賞」の審査

- 飛田 章 観光庁観光地域振興部観光資源課長

特別賞「インバウンド賞」の審査

- 福富 茂 日本政府観光局 (JNTO) 地域プロモーション連携室長